

# すくも便り

No. 180



利用者(障害者)との信頼関係を築き  
よりよい奉仕(サービス)を提供して  
地域で協力し合い、共に生きます。

雑感

## 「走る阿呆はやめられない」 ～第4回とくしまマラソンに向けて～

23年度社会復帰施設 PSW実習生  
山下 かわり

「第4回とくしまマラソン」は総選挙を控えて早めに予定していた。ところが、3月11日、東北大震災に見舞われ、各地の大会が中止となる一方で、徳島は開催延期を決定した。今回の参加者は7,000人で申込者は抽選となる。幸い当選した私は震災後で走る気持ちになれず、救護ボランティアをする予定だった。しかし、その3ヶ月後「とくしまマラソン開催決まる」と発表後は、少しずつ走る気持ちになっている。

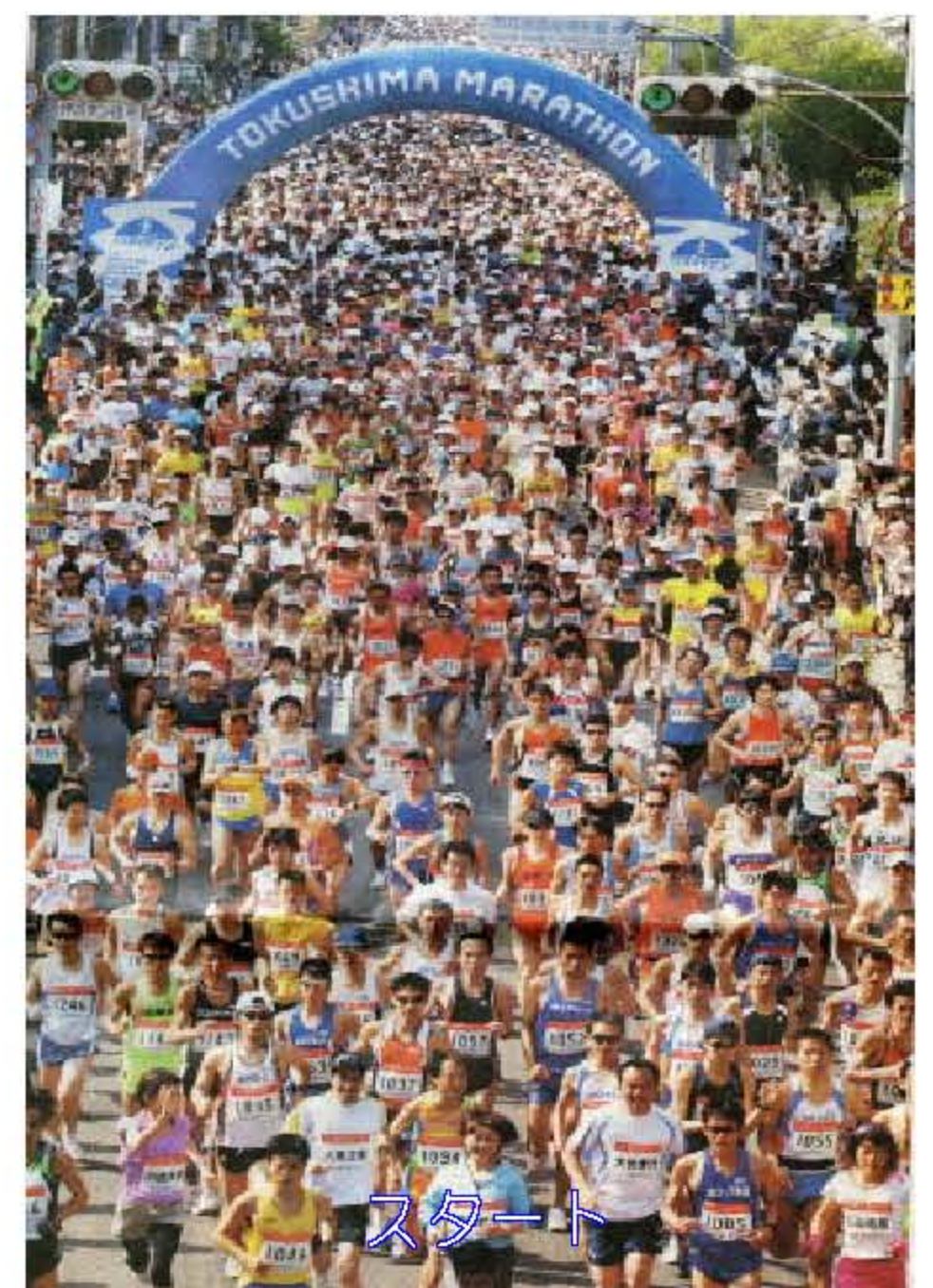
ここで、初心に戻り「第1回とくしまマラソン」を振り返る。大会の半年前に「初マラソン応援講座」を受講し準備を始める。最初は「歩く」「走る」を交互に繰り返す。走行距離を3km、5km、10kmと延ばし、大会前にハーフマラソンに挑戦した。マラソンには定説があり、フルマラソン(42.195km)に挑戦するには、その半分を体験していれば「必ず完走できる」というものだ。当初は半信半疑の私も大会が近づくにつれて「自分を信じる」ことに徹し、洗脳されていった。

マラソン当日は快晴。午前9時の号砲で鷲の門から自己申告タイムの早い順にスタートする。私は最後尾から講座生と一緒にスタートしたが、途中で仲間を見失い、いつの間にか見知らぬランナーと共に走っていた。沿道は途切れることなく、応援の人で埋め尽くされている。吉野川大橋を渡り、吉野川の北岸をひたすら西方向に走る。土手の上にも・・・応援の人・人・人。「がんばれ!!」の声に元気付けられ「ありがとう」とハイタッチ、いつもより早く走っていた。

しかし、集団から離れて42.195kmを一人旅するには、あまりにも孤独で不安だった。と、その時、体格の良いランナーが現れる。額から迸る汗を拭うこともせず、ひたすら走っていた。とっさに手持ちのタオルを手渡した。そのことがきっかけとなり、一緒にゴールを目指すことになる。北海道から参加のランナーは、全国津々浦々を大会制覇中の熱血ランナーであった。



徳島公園内



スタート





先頭グループ



吉野川北岸の景色



全国的にも「とくしまマラソン」のように県民あげて「お接待」の心でもてなしをしている大会は珍しい。それまで不安だった私も熱血ランナーに勇気付けられ、正午過ぎには中間地点に達し、安心して軽食を摂った。まもなく西条大橋を渡り、吉野川の南岸を走り始める。30km 地点から先は、自分との闘いである。重たい足を一步ずつ前に進めていく苦しさは何とも耐えがたい。しかし、お互いに声をかけながら、時には関門通過で記念写真を撮る余裕を見せながら、ゴールに向かう。途中、給水所では地域の方が自作のミニトマトの氷漬けやミカン等々… 数々のもてなしに心が癒される。また、阿波踊りやゴーヤくんのパフォーマンス、オカリナ演奏などに元気をもらい、走り続ける。そして疲労がピークとなる最終エイドでは飯泉知事の出迎えがあり、またまた元気付けられ、そうしている間にゴール



熱血ランナー

手前に差し掛かる。と信じられないほど力が漲ってくる。背中を伸ばし、足取りも軽やかに笑みを浮かべてフィニッシュ。マラソンは、走る度にドラマを生み出すスポーツだ。来る11月6日に「第4回とくしまマラソン」が開催される。最近、老若男女が道路を走る姿をよく見かけるようになった。



フィニッシュ



吉野川鉄橋付近

苦しい中にも新しい出逢いや感動を求めて、今年も42.915km の旅に挑戦する。

「今年も皆さん！応援お願いします。」



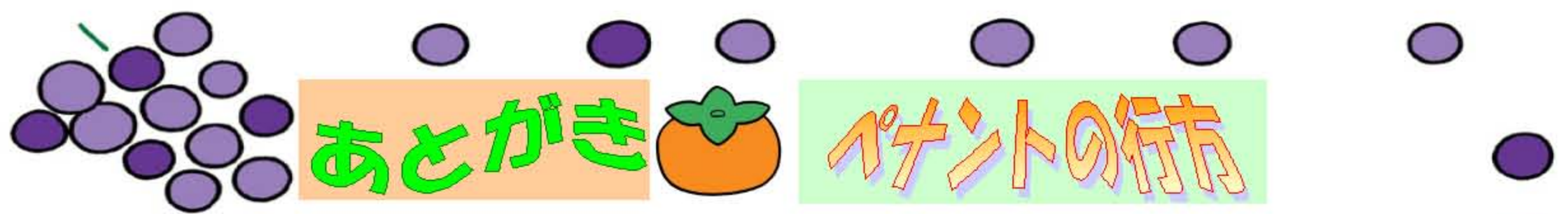
※「すだちくん」の使用については徳島県の承認を得て掲載しています。  
承認番号：すマ第11-46号



2011. 9月 地域活動支援センター予定表

				1 13:30~ 創作クラブ (パソコン講座)	2	3 休み
4 休み	5	6	7 10:00~ アルミ成型作業 古紙分別作業 アトリエいちょう	8 13:30~ 創作クラブ (パソコン講座)	9	10 休み
11 休み	12	13	14 10:00~ アルミ成型作業 古紙分別作業 アトリエいちょう	15 13:30~ 創作クラブ (パソコン講座)	16	17 休み
18 休み	19 休み 敬老の日	20	21 10:00~ アルミ成型作業 古紙分別作業 アトリエいちょう	22 13:30~ 創作クラブ (パソコン講座)	23 休み 秋分の日	24
25 休み	26	27	28 10:00~ アルミ成型作業 古紙分別作業 アトリエいちょう	29 13:30~ 創作クラブ (パソコン講座)	30	

- ◆今月のレクリエーションは24日にあります。
- ◆毎週水曜日10:00から行っているアルミ缶、古紙分別作業は時給300円です。ご参加下さい。



プロ野球が佳境に入ってきましたね。  
残り40試合を残し、セリーグはヤクルトが10年ぶりの優勝を目指し、今のところ首位をキープしています。  
わが阪神は、3位あたりをうろうろしています。真弓監督も今年が勝負でしょう。優勝は無理でもプレーオフに出場できるよう一丸となり、気合いを入れ直し、ラストパートしてほしいものです。  
頑張れ！ 阪神！ 真弓！

